

～ 小規模企業共済のご契約者さまへ ～

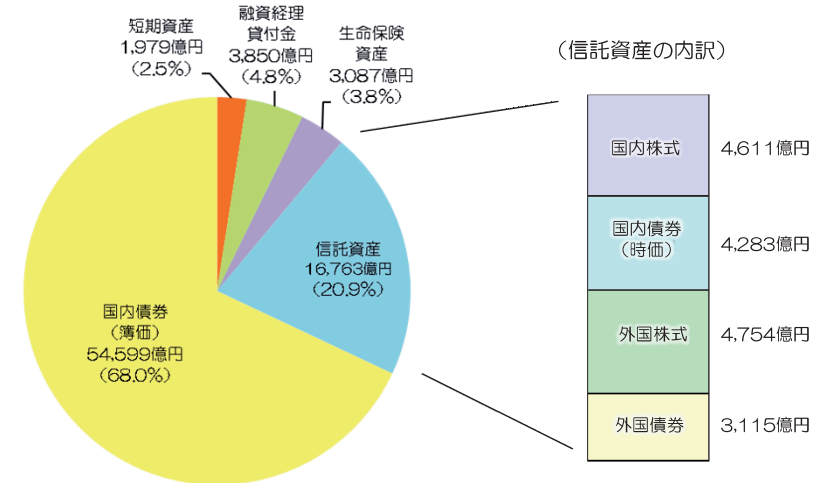
小規模企業共済にご加入いただいておりますこと厚く御礼申し上げます。
小規模企業共済資産の運用概況を以下のとおりお知らせいたします。

運用実績（平成24年度）

- ・運用益 **3,543億円**
- ・運用利回り **4.56%**
- ・年度末運用資産 **8兆278億円（前年度末比+2,430億円）**

- > 運用資産の約7割を占める国内債券（簿価）資産からの安定した収益確保に加え、投資環境の好転を享受し、運用益は対前年度比+2,287億円となりました。
- > 中小企業基盤整備機構に設置した、外部の有識者で構成する「資産運用委員会」（平成25年6月24日開催）において、平成24年度の運用状況を報告し、「運用の基本方針に沿って適切に行われた」との評価を得ています。

○ 運用資産の構成割合



運用の概要

- > 小規模企業共済資産の運用にあたっては、小規模企業共済法に基づき、中長期的な観点から安全かつ効率的な運用を行っています。
- > 共済金等の支払いを、将来にわたり確実にすることができるようキャッシュフローを確保するため、満期保有目的の国内債券（簿価）の構成割合を約7割に維持するよう運用し、約2割を運用機関に委託して国内外の株式と債券で運用しています。
- > 運用資産の約2割を運用機関に委託しておりますが、定期的に運用機関とのミーティングを行い、またコンサルティング会社の評価等も参照して継続的な運用状況のチェックを実施しています。
- > 委託運用機関につきましては、中小企業基盤整備機構（中小機構）のホームページにて公開しています。

○ 実績の推移 (単位：億円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
運用益	-2,288	3,154	681	1,256	3,543
運用利回り	-2.88%	4.17%	0.87%	1.62%	4.56%
繰越欠損金（残高）	9,982	7,680	7,820	7,411	4,700

(注) 平成20年度のマイナス要因はリーマンショックによる金融危機の影響

※繰越欠損金とは、将来の共済金等のお支払いのために理論的に積み上げておくべき金額（責任準備金）から、本共済制度で保有している実質資産額（運用資産額）を控除した決算処理時の計算上の不足額です。

- > 中小企業基盤整備機構（中小機構）では、平成21年8月に基本ポートフォリオ（＝運用資産の構成割合）を改正し、あわせて平成33～35年度を目途に繰越欠損金を解消する「繰越欠損金削減計画」を策定しました。なお、平成24年度末時点では、平成20年度末時点と比べ、繰越欠損金が約5,282億円減少しています。「繰越欠損金削減計画」の詳細につきましては、ホームページにて公開しています。

共済金等のお支払いについて

- > 毎年度の共済金等のお支払いに必要な資金は、ご契約者さまからの掛金収入及び国内債券（簿価）の利金収入及び償還金でまかなうことができます。
- > **ご契約者さまには、法令に基づき、契約期間及び共済事由に応じて共済金等をお支払いいたします（短期的な運用結果には左右されません）。**

資産運用に関する情報公開

- > 中小企業基盤整備機構（中小機構）のホームページで、資産運用に関する情報を公開しています。詳しくはホームページをご覧ください。

小規模共済 資産運用

検索

この通知は、小規模企業共済のご契約者様に、小規模企業共済資産の運用概況をお知らせするためにお送りしています。

この通知による新たなお手続き等は不要です。